

地域共生社会の実現と 特養(入所施設)の役割と 広報活動と。



きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜
喜らめき銀河タイムス

社会福祉法人溪仁会 経営理念

一. 安心・安全
二. 信頼・満足
三. 地域に貢献

平成30年4月の社会福祉法改正では、「地域共生社会」の理念が規定されました。

令和3年の社会福祉法改正では、地域共生社会の実現に向けた具体的な手法である「重層的支援体制整備事業」が規定されました。

少子高齢化・核家族化が進むなか、一人暮らしの高齢者や、高齢者のみの世帯の増加を理由とする、社会的孤立の問題や自治会加入率の低下など、地域のつながりの希薄化が進んでいます。

また、貧困や虐待、家庭内暴力、ひきこもり、さらには高齢の親と無職の子どもの同居世帯（いわゆる「8050問題」）や、介護と子育ての時期を同時に迎える世帯（いわゆる「ダブルケア」）など、複雑化・多様化した課題を抱え、多方面から包括的な支援を必要とする人が増えています。

このような背景を受けて、複雑化・多様化する課題に対し、これまでの制度・分野ごとの縦割りや「支え手」と「受け手」という関係を超えて、地域住民や多様な主体が「我が事」として地域課題に主体的に取り組む仕組みを作り、また、困難を抱えた場合には、解決に向けて「丸ごと」の包括的総合相談の体制整備を進めていくのが「地域共生社会」です。

その地域共生社会の実現に向けて、きもべつ喜らめきの郷やるすつ銀河の杜のような（地域密着型を含む）特養に求められる役割に

- ・要介護度の高い高齢者でも自立した生活を営めるよう支援すること。
- ・地域(住民)との交流の場を提供し、特養で生活をする方々の、地域の一員としての意識を高めること。
- ・家族介護者の負担を軽減すること。
- ・地域住民の活躍の場を提供すること。
- ・地域の医療機関やボランティアと連携し、多角的なサポートを実現すること。
- ・高齢者のニーズや地域課題に対応するための拠点となること。

などが期待されています。それらを遂行するためには、きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜がどのような施設（社会資源）であるかを正しく理解してもらうこと、そして、どのような活動をしているのかを知ってもらうことが必要です。そのために、広報誌を発行したり、ホームページやSNSを活用するといった情報の発信・提供が求められます。施設から発信される情報に、目と耳を傾けていただければ幸いです。



← 投稿

kiramekinosatoginganomori



43

s.keijikaitaが「いいね！」しました
kiramekinosatoginganomori 銀河の杜デイサービスセンターでは、毎週この時期定番の外へ... さらに表示

kiramekinosatoginganomori

← 投稿

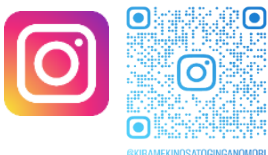
kiramekinosatoginganomori



51

s.keijikaitaが「いいね！」しました
kiramekinosatoginganomori 入居者の皆さまと一緒に... さらに表示

kiramekinosatoginganomori



きもべつ喜らめきの郷・るすつ銀河の杜 公式Instagram

【アカウントURL】

<https://www.instagram.com/kiramekinosatoginganomori>

社会福祉法人 溪仁会 きもべつ喜らめきの郷

「ひとりと向きあう。」を考える。

当法人のコンセプトに「ひとりと向きあう。」という言葉が選ばれました。コンセプトとは「基本的な考え方・概念」を意味します。各施設から主に現場職員の代表が集い協議し一つの言葉に集約されました。この言葉を聞いて皆さんはどのように感じるでしょうか？

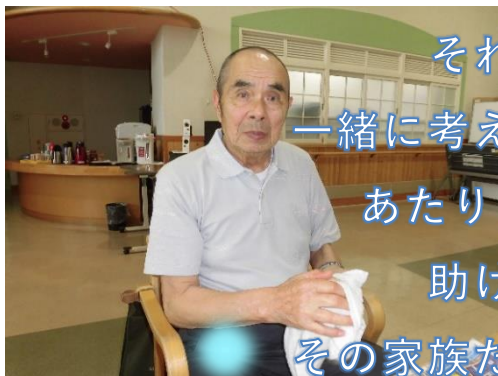
“あたりまえ”のレベルを高く。



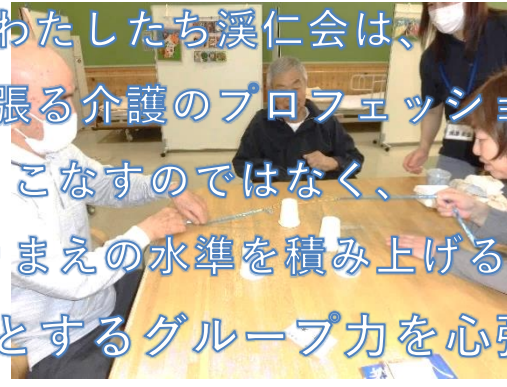
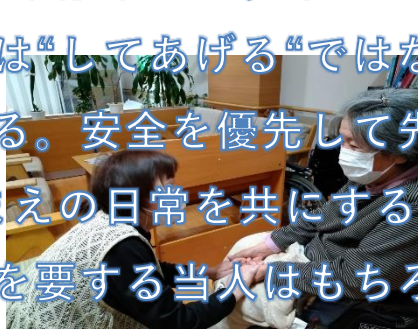
自宅で余生を送りたい。
施設でも我が家のように安心したい。
だれにでも思いがある。
高齢者だから、認知症だからと、
ひとくくりにせず、一人の「ひと」として尊重したい。



寄り添うとは、なにか。



それは“してあげる”ではない。
一緒に考える。安全を優先して先回りする。
あたりまえの日常を共にすることだ。
助けを要する当人はもちろん、
その家族ために「介護」という仕事がある。



わたしたち溪仁会は、
地元に根を張る介護のプロフェッショナル。
こなすのではなく、
あたりまえの水準を積み上げる。
介護と医療を柱とするグループ力を心強さにして。

COMCEPT BOOK より

★マラソンTシャツを作りました★



法人のマラソンメンバー有志で「ひとりと向きあう。」Tシャツを作りました。見かけた方は、「ナイススラン」と気軽に声をかけてください！



上手に撮れました！

★名前募集中★

銀河の杜の裏庭にウサギが住み付いているようです。ご入居者さんからは「今日はいるかな～」と注目の的ですよ！！

社会福祉法人
溪仁会 すすつ銀河の杜

発行責任者 施設長 木下 雄一